

北海道がんセンター 呼吸器外科

〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3-54

https://hokkaido-cc.hosp.go.jp/thoracic_s/index.html



当科の概要

1992年より、故 近藤 啓史 先生が、全国に先駆け、胸腔鏡手術をスタートしました。現在では、良性疾患を含め年間350症例以上の手術や外来・入院診療を行っており、全身麻酔手術症例の約9割以上を完全胸腔鏡手術に行っております。従来は、創は3カ所（約3-4cm, 2cm, 1cm）でしたが、近年では安全・確実な手術を保ちながら、より一層低侵襲な手術を目指し、原則として創を1つ（2.5-4cm）とした**単孔式胸腔鏡手術**を行い、全国でも有数の症例数を行っており、単孔式での胸腔鏡安全技術認定も取得致しました。また、精緻な動きが可能な**ロボット手術**も行っており、現在では単孔式と合わせて9割以上を占めており、以前と比較しても、一層、疼痛の軽減が可能となっております。また、気管支、血管や胸壁などの浸潤が考えられる困難症例に対しても開胸にて積極的に拡大手術も行っております。

高齢者、循環器疾患、脳血管疾患、腎疾患など、様々な合併症・併存症を持った症例にも対応しており、個々の症例に応じて治療を行っています。切除不能症例に対しては、呼吸器内科・放射線科と連携し、症例に応じて化学療法・放射線療法を含めた集学的治療を行いつつ、緩和ケア内科と連携し緩和ケアを行っております。進行度に関わらずお気軽に御相談ください。また、2021年10月に新病院がグランドオープンし、2023年4月からは増員し、4名体制で更に充実した診療を行えるようになりました。

患者さんの紹介につきまして

肺癌が疑われる症例ばかりではなく、縦隔・胸壁腫瘍、気胸、その他の呼吸器疾患についても対応しております。胸部X線やCTで陰影がたまたま見つかったなど、癌かどうか分からないような症例についても、常時対応しております。気管支鏡検査や胸腔鏡下手術により組織採取で診断可能です。外来受診・入院は、待機期間が無く迅速に対応できますので、下記地域医療連携室に御連絡ください。

直通FAX：011-811-9110 直通電話：011-811-9117

受付時間 / 9時00分～17時00分 月～金（土・日・祝は除く）

* 緊急性の高い場合は、時間外でも直接お電話頂けますと幸いです。

呼吸器外科 電話（代表）：011-811-9111

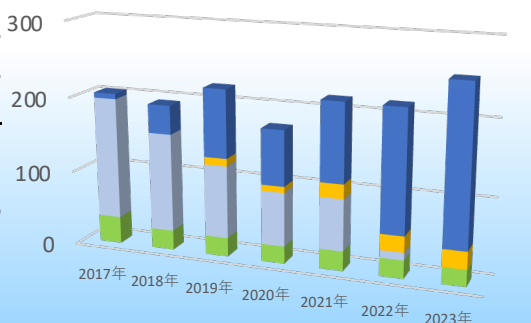
単孔式胸腔鏡手術



総手術件数の推移



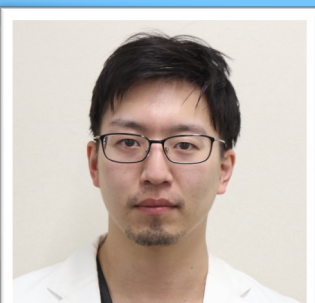
肺癌・肺転移の手術件数



安達 大史



水上 泰



新井 航



中村 泰幸